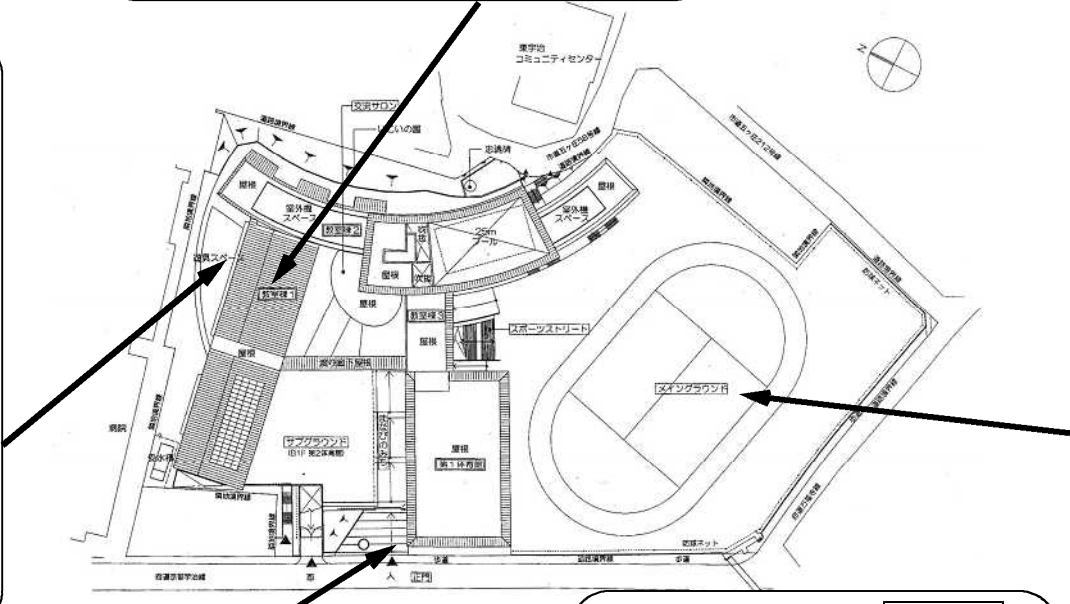


# 市教委はなぜ問題だらけの「一貫校」にしがみつくのか？

「40人学級」が前提の**教室数**  
将来「30人学級」になれば教室不足に！

日当たり最悪の**遊具スペース**  
宇治病院との隙間はわずか数メートル！



宇治市の中学校で一番狭い**グラウンド**  
一人あたりの面積は約8㎡(宇治市平均約24㎡)  
しかも体育倉庫は地下にあるのでとっても不便！  
注

**校門**は職員室から**死角**！  
「安全第一」だったはずでは？

地上4階・地下1階の**校舎**  
児童・生徒1034人を押し込める！

そもそも府下1, 2位のマンモス中学校を放置し、中学校の新設をしてこなかった宇治市教委。宇治小の建て替えに合わせて中学校を併設させてやれとばかりに急浮上したのが「小中一貫校」計画です。



注【宇治市9中学校の1人あたり有効グラウンド面積について】

水谷修市議員のブログを参照しました。  
水谷氏は同ブログで「宇治市が小学校の敷地に中学校を併設する『小中一貫校』の目的は、教育上の目的でなく『安上がりに建て替える』ことが目的だ。」と明確に述べています。  
<http://ameblo.jp/mizutanosamu/entry-10226649411.html>



## 宇治小をフィールドワーク

宇治小「小中一貫校」  
を考える会

宇治小「小中一貫校」を考える会は4月25日、「ぶつちやけ会&フィールドワーク」を開催しました。  
「フィールドワーク」は約20名が参加し、基本設計を見ながら現地調査。新たに以下の点が問題点として浮かび上がりました。  
・遊具スペースは宇治病院(4階：約16m)と北校舎(3階：約12m)の狭間で幅6m〜15mの狭さ。日当たりも悪く、風も通らない。  
・大人の目も届かない死角になる。  
・クラブボックスや体育倉庫は、第1体育館の地下1階。メイキンググラウンドとは距離もあり、大変使いにくく不便である。



フィールドワークに先立って開かれた「ぶつちやけ会」は約25人が参加し、それぞれの思いを出し合いました。保護者からは  
・狭いから、中学生を気にして遊ぶのを「我慢」しないといけないと訴えたら「我慢」でなく「譲り合いを」と反論された。もう言う気がしない。  
・中学校ではクラブが青春。それを考えると二期生・二期生は可哀想。  
・高学年は、小中一貫校とは関係がないと思っただけけれど、「専科制」が導入され、「もう一貫校は始まっている」という認識になった。担任の先生との距離が遠くなりそうで不安。等といった声が出されました。

### 「ニュース会員」募集中

月1回発行の会報(B5版8〜12ページ)を読んでいたとき、「小中一貫校」について一緒に考えませんか。申し込みは左記まで  
〒611-0033 宇治市大久保町上ノ山29-1  
宇治城陽久御山教育会館内「小中一貫校」を考える会事務局 電話 0774-44-6191

# 「小中一貫校」の矛盾続出!

(6月議会)

この6月の宇治市議会でも、「小中一貫校」に関わる質問が相次ぎました。毎回の質問に多くの保護者や地域の方々が傍聴されました。その時の傍聴記録や新聞記事を元に、編集し報告致します。

## 小中一貫校は再検討を

共産 山崎議員(6月19日)

議員(小1と中学生が同じ教室の広さでよいのか、机が大きくなったのに百年前と同じでよいのか? 28学級なのに、27教室しかない。新設時から少ない教室でよいのか?)

教育委員会(各地にはオープン教室や可動壁などの例があるが、定員のない公立校では難しい。36 教室多目的で用意しているので足りないことはない。)

職員室から校門を見通せない。宇治小事件の教訓を生かしていない。

教師がいる場所を分散させることで多方面からの視線ができる。スクールサポーターが見渡せる場所も作る。地域開放が制限されるという不安が持たれている。閉ざされた学校になるのではないか?

夜の体育館開放は今まで通りできる。昼間のグラウンドの開放には制限があるが、学校との協議を十分する。

200ETリンクの周りの幅4mなら、子どもが通るのが精一杯。植え込みもテニスコートもあり、運動会ができるかどうか、もっと検討を。グラウンド外周のゆとりは競技観覧に支障なく、運動会はできる。

市教委には整合性がない。小規模校にもメリットはあるはずだ。教委は小規模校のデメリットを言う一方で、山間部にある学校の卒業式に感動したという話もある。校区変更が必要な御蔵山小と同じ規模の宇治小を理想の学校という。一貫性がない。耐え難い窮屈を9年間も強いるもので、再検討を求める。(山崎)

## 9学年の年齢差で

### 自治は可能か

共産 帆足議員(6月22日)

文科省の12〜18学級が適正規模だという基準を、宇治小は満たさない。見直すべきだ。

9学年の年齢差で自治は可能か? 6年生のリーダー性はどうか、前期の児童の中で4年生がリーダーになれるのか。

432のまとまりは、小中をなめらかに接続し、小中の教師の目で育てるもの。9年間、小中教師が連携し、系統的、継続的に指導し、児童生徒の発達を促す。

宇治小の6年生では、11時間(国体道・総学活)を担当が教えている。それと同じことを他校にするなら、40人の講師が必要になる。それだけの人員を揃

えるのか。  
A 教科担任制については、人的配置を含めた学校への支援が必要。

## 文教福祉委員会でも追及!

条件が整ったとは地域に説明できない

民主 平田議員(6月24日)

一貫校はまだ試行の段階だ。その中で実施するのは相当な決意だろう。保護者や地域から不安に思われていることについて資料に書かれていないが、どうとらえているか。敷地の狭さについての意見が多い。市が狭いことを認めないので解決への話が進まない。

宇治小事件が生かされていない。教師ステーションの目的は元々何だったか。人に言われてから職員室保健室を動かすのは情けない。

「まなびの道」の奥から校門の方を見ると驚くような勾配だ。3つの門に1034人。コミセン側の門の幅は2m程だ。避難の際、何分かかるかきちんと計算してほしい。これではとても条件が整ったとは地域に説明できない。

場所に対して物が大きいからどうなる

社会 浅見議員(6月24日)

基本的にスペースと人間の数との調和がとれていないということではないか。中学生が朝練していたら、登校してきた小学生はどこで遊ぶのか。小学生は朝の遊びがいち

5、6年生で実施するには、学校間の移動やコーディネートする先生なども必要。研究していく。

ばん楽しいのに遊べない。敷地の購入は無理でも、市は狭いとは言えないんでしょう。狭いと認めて考えないと。

また、市は一貫校のいいことばかり言うが、私は中学生の大変な様子を十分見ている。それをなんとかしてから言ったらどうか。

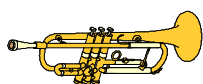
朝でも中学生はきばってクラブしてまっせ。そこで、小学生は走り回るといふことにするのか。場所に対して物が大きいからこうなる。

狭いから初めから考えておかないと無理

共産 帆足議員(6月24日)

指導の立場からすると一貫校はメリットもあるだろうが、子どもにとってはプレッシャーなどいろいろな問題があることを言うておく。

他校は広いから後からでもテニスコートが作れた。宇治小は狭いから初めから考えておかないと無理だ。プラスバンドと金管は別のものなので一緒には無理。2つの音楽室で練習するには、かなりの防音が必要になる。



## 考えるミニトース

第7号 2009・7・15

発行 宇治小「小中一貫校」を考える会事務局  
(連絡先) 宇城久教育会館内 44・6191